

体の傷あとをカバーする「入浴着」 昼神温泉は着用を歓迎します。



乳がんの手術などで

入浴の際に着用する入浴着をご存知ですか？

衛生面でも問題がないように作られた

入浴用の肌着のことです。

昼神温泉では

「ピンクリボン運動」に賛同し

この入浴着の着用を歓迎します。

入浴着を着用されている方には

ゆっくり安心してお湯を楽しんでいただき

まわりの皆さまには

温かい気持ちでご理解いただければと思います。

昼神温泉は

そのお湯のように

どなたにも優しい温泉でありたいと

考えています。

◎ここでいう入浴着とは、乳がん、腫瘍（しゅよう）、皮膚移植などの手術による傷あとなどを持つ方々が、周りの目を気にすることなく入浴を楽しめるよう、専用に開発・販売された入浴用の肌着のことです。

◎入浴着から浴槽水に溶け出すせっけんは微量であるため、衛生上の問題はありません。

◎県条例により浴槽内へタオル類を持ち込むことばできませんが、入浴着はこれにあたりません。



★ピンクリボン運動とは
乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える啓発運動で、アメリカで1980年代から盛んになった市民運動です。日本でも22人に1人がり患している日本女性をもっともかかりやすい“がん”が乳がんですが、早期に発見され治療することで、治癒率は95%以上といわれています。昼神温泉はこのピンクリボン運動を推進してまいります。